

# アートが拓く地域の未来

吉本光宏 | ニッセイ基礎研究所

## 0. 急速に変わる日本という国の現在とこれから

### 1. 芸術文化を取り巻く環境変化

### 2. アウトリーチとアート教育

- アウトリーチの定着と広がり
- アートから教育を考える(アート教育)、Arts In Education (AIE)という考え方
- 国内外に広がるアート教育の取り組み
  - 米国、英国(Creative Partnerships)、仏、独、韓国等
  - 日本: 文科省コミュニケーション教育推進事業、アートNPOの活躍
- アート教育の効果
  - 自信の回復、自己肯定感
  - 創造力、想像力、批評的思考力
  - 社会性、協働作業、グループワーク、責任感
  - 基礎学力の向上、他の教科との連携

### 3. 社会的な課題と対峙し始めたアート

- 福祉・医療
  - 犯罪者更生
  - ホームレスの社会復帰
  - 地球環境問題
  - 震災復興
- ×アート

### 4. アートによる地域再生——国内外の創造都市のチャレンジから

- ニューカッスル/ゲーツヘッド(アートでよみがえった造船技術と街の誇り)
- エッセン(産業遺構をデザインとアートの拠点に)、ルール地方(文化による変化、変化による文化)
- ナント(市の予算の15%を文化予算に投入、オリジナルソフトで世界を魅了)
- ダブリン(スラム化した集合住宅と住民を再生させたパブリックアート)
- 日本の創造都市、アートNPOの活躍、地域再生×アート
- アートNPOと創造都市

### 5. アートが拓く地域の未来

- 求められる文化政策のパラダイムシフト
- 拡大する文化施設の役割 → 地域政策の中核的存在に
- 支援・保護される芸術文化 → アートから起動する地域のイノベーション